

4. 「とよなかの環境 2020 年度速報版」への主な市民意見

●市民意見募集 結果 まとめ

ホームページ、イベント（とよなか市民環境展等）にて公表し、意見募集を行いました。

8 件の意見がありました。市民意見は自由記述であったため、環境目標ごとに分類し、意見の一部を掲載しています。

環境目標	内容および件数	
目標 1 3 件	• 普及啓発について	2 件
	• 協働の取組みについて	1 件
目標 2 1 件	• 普及啓発について	1 件
目標 3 3 件	• 行政への要望について	1 件
	• 食品ロス削減の推進について	2 件
目標 4 1 件	• 取組み内容について	1 件

(1) 目標 1 ～環境政策を推進するための総合的なしくみづくり～

◎普及啓発について -----

- コロナ禍で環境系のイベントが軒並み中止となっていますが、多くの市民に親しまれていたため、早く復活してほしい。
- 子供が学校でゴミの分類などを勉強していたが、子供の頃からゴミを減らす大切さやリサイクルについてよく学べば、親にも伝わると思う。

◎協働の取組みについて -----

- 豊中SDGs パートナー制度に登録されている団体のうち、地域課題として「環境」を掲げている団体が 32 団体ありました。これまで環境分野で活動を推進してきた団体と SDGs パートナー制度に登録している団体が交流し、市の環境政策を提案する機会などを設けることで、「多様な主体のパートナーシップ」をより「かたち」にすることができるのではないのでしょうか。

(2) 目標2 ～持続可能な低炭素社会づくり～

◎普及啓発について -----

- 温室効果ガス削減や食品ロス削減について、例えば、「1週間の自家用車での買い物回数を1回減らすことで年間では〇〇kgのCO₂の削減ができます。」や「1週間の食品廃棄量を

お茶碗〇杯分未満にすると年間で〇〇kgの食品廃棄を削減できます。」など、市民がイメージできる表現や目安を示すことで市民の取組みを広げることができると思います。

(3) 目標3 ～廃棄物の減量および適正処理を通じた循環型社会づくり～

◎行政への要望について -----

- 家庭ゴミの減少が予想されたが、コロナ禍で増加傾向にある。市民全員がゴミ排出者であることを自覚し、リサイクルのためゴミ分別

の徹底に努めなければならない。高齢化の進行等、社会状況の変化に対応する仕組みを市独自で構築する取組みを期待したい。

◎食品ロス削減の推進について -----

- 食品ロスの取組みとしてフードドライブが実施されている店舗を見かけます。一方で、お惣菜や日持ちしない調理品を売っているスーパーこそ、作りすぎないように努めてはどうか。

- 飲食店のドギーバッグなどを推進する取組みがあっても良いと思います。

(4) 目標4 ～都市における自然との共生をめざした社会づくり～

◎取組み内容について -----

- 学校給食の残飯を再利用した堆肥「とよっぴー」の取組みを行っていることはとても素晴らしい。